



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日

上場会社名 イチカワ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3513 URL http://www.ik-felt.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牛尾 雅孝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 森下 一彦 (TEL) 03-3816-1111
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	5,933	△5.2	108	△75.1	165	△66.9	108	△65.8
2019年3月期第2四半期	6,257	△0.6	437	12.5	499	24.1	317	37.7

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △49百万円(-%) 2019年3月期第2四半期 629百万円(△13.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	23.38	—
2019年3月期第2四半期	66.89	—

※当社は2018年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たりの四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	24,825	17,938	72.2
2019年3月期	25,624	18,435	71.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 17,924百万円 2019年3月期 18,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	6.00	—	30.00	—
2020年3月期	—	30.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	35.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当30円 創立70周年記念配当5円

※当社は2018年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。2019年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	12,100	△2.1	420	△13.4	510	△16.5	290	△20.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 () 、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期2Q	4,967,151株	2019年3月期	4,967,151株
2020年3月期2Q	396,222株	2019年3月期	214,073株
2020年3月期2Q	4,658,243株	2019年3月期2Q	4,753,665株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※当社は2018年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※当社は、前第2四半期連結会計期間より「株式給付信託 (BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や企業収益の改善等により緩やかな回復基調にあるものの、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要取引先であります紙パルプ業界は、国内においては需要の縮小等により、依然として厳しい状況が継続しております。海外においては、米中貿易摩擦の影響等による一部地域の景気後退に伴う需要減や競争激化により、不安定な状況で推移しております。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は5,933百万円（前年同期比5.2%減）となりました。損益の状況につきましては、売上高の減少に加え売上原価の増加により、連結営業利益は108百万円（前年同期比75.1%減）、連結経常利益は165百万円（前年同期比66.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は108百万円（前年同期比65.8%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

<抄紙用具関連事業>

(日本)

内需につきましては、厳しい市場環境が続く中、抄紙用フェルトの販売数量は増加いたしました。抄紙用ベルトの販売数量は減少いたしました。輸出につきましては、懸命な受注活動に努めましたが、抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトの販売数量は減少いたしました。この結果、売上高は4,120百万円（前年同期比4.4%減）となりました。

(北米)

抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトともに販売数量が減少したことに加え、ドル安の影響により、売上高は578百万円（前年同期比25.0%減）となりました。

(欧州)

ユーロ安の影響がありましたが、抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトの販売数量が増加したことにより、売上高は729百万円（前年同期比11.8%増）となりました。

(中国)

抄紙用ベルトの販売数量は横ばいで推移いたしました。抄紙用フェルトの販売数量が減少したことにより、売上高は142百万円（前年同期比33.2%減）となりました。

(タイ)

2018年7月に設立いたしましたICHIKAWA ASIA CO., LTD. が、東南アジアを中心に抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトの販売活動を推進いたしました。この結果、売上高は95百万円（前年同期5百万円）となりました。

<工業用事業>

内需につきましては横ばいで推移いたしました。輸出につきましては減少したことにより、売上高は267百万円（前年同期比11.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ798百万円減少し、24,825百万円となりました。これは主として固定資産が150百万円増加した一方、現金及び預金が294百万円、受取手形及び売掛金が591百万円、投資有価証券が229百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ302百万円減少し、6,886百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が164百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ496百万円減少し、17,938百万円となりました。これは主として自己株式が300百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が147百万円減少したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ297百万円減少し、3,943百万円(前年度末比7.0%減)となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりです。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費を源泉とした収入588百万円などにより995百万円の収入(前年同期比178百万円の収入増)となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出825百万円などにより772百万円の支出(前年同期比680百万円の支出増)となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出302百万円及び配当金の支払による支出144百万円などにより496百万円の支出(前年同期比334百万円の支出増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期通期の業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,248,553	3,953,883
受取手形及び売掛金	4,441,236	3,849,421
商品及び製品	1,946,068	1,874,750
仕掛品	903,713	900,758
原材料及び貯蔵品	503,311	488,906
その他	125,259	151,475
貸倒引当金	△516	△1,001
流動資産合計	12,167,626	11,218,195
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,882,127	4,678,099
機械装置及び運搬具(純額)	2,072,563	1,863,342
リース資産(純額)	120,354	121,308
その他(純額)	2,237,869	3,067,910
有形固定資産合計	9,312,915	9,730,660
無形固定資産	201,858	170,341
投資その他の資産		
投資有価証券	3,855,898	3,626,245
繰延税金資産	42,547	33,974
その他	92,378	92,021
貸倒引当金	△49,182	△45,940
投資その他の資産合計	3,941,641	3,706,301
固定資産合計	13,456,415	13,607,303
資産合計	25,624,042	24,825,499

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	534,309	369,637
短期借入金	860,000	860,000
リース債務	51,739	57,837
未払法人税等	121,317	107,817
賞与引当金	309,375	306,115
役員賞与引当金	30,048	—
その他	1,182,317	1,137,146
流動負債合計	3,089,106	2,838,554
固定負債		
リース債務	150,928	135,057
退職給付に係る負債	3,113,044	3,148,047
繰延税金負債	752,409	661,510
役員株式給付引当金	16,240	27,066
その他	67,267	76,291
固定負債合計	4,099,890	4,047,973
負債合計	7,188,997	6,886,527
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,594,803	3,594,803
資本剰余金	2,333,238	2,333,238
利益剰余金	11,739,959	11,702,986
自己株式	△360,484	△660,678
株主資本合計	17,307,516	16,970,350
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,245,637	1,098,350
為替換算調整勘定	△32,132	△74,687
退職給付に係る調整累計額	△100,425	△69,654
その他の包括利益累計額合計	1,113,079	954,007
非支配株主持分	14,448	14,613
純資産合計	18,435,045	17,938,971
負債純資産合計	25,624,042	24,825,499

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	6,257,193	5,933,643
売上原価	3,711,593	3,726,576
売上総利益	2,545,599	2,207,067
販売費及び一般管理費	2,108,150	2,098,339
営業利益	437,449	108,728
営業外収益		
受取配当金	47,098	52,961
為替差益	20,257	—
その他	28,290	46,802
営業外収益合計	95,647	99,764
営業外費用		
支払利息	6,568	7,355
為替差損	—	13,781
訴訟関連費用	10,969	2,941
その他	15,937	18,928
営業外費用合計	33,475	43,006
経常利益	499,620	165,485
特別利益		
投資有価証券売却益	—	32,430
特別利益合計	—	32,430
特別損失		
減損損失	—	2,852
ゴルフ会員権評価損	4,195	—
特別損失合計	4,195	2,852
税金等調整前四半期純利益	495,425	195,064
法人税、住民税及び事業税	163,578	106,670
法人税等調整額	6,382	△20,865
法人税等合計	169,960	85,805
四半期純利益	325,464	109,259
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,478	358
親会社株主に帰属する四半期純利益	317,986	108,901

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	325,464	109,259
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	223,410	△147,287
為替換算調整勘定	48,305	△42,390
退職給付に係る調整額	32,434	30,770
その他の包括利益合計	304,150	△158,907
四半期包括利益	629,615	△49,647
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	621,963	△50,170
非支配株主に係る四半期包括利益	7,651	522

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	495,425	195,064
減価償却費	599,414	588,427
減損損失	—	2,852
貸倒引当金の増減額(△は減少)	386	△2,756
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△32,430
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,876	△3,260
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,000	△30,048
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△76,628	35,002
受取利息及び受取配当金	△47,228	△54,034
支払利息	6,568	7,355
売上債権の増減額(△は増加)	106,242	555,159
たな卸資産の増減額(△は増加)	△170,122	71,583
仕入債務の増減額(△は減少)	42,398	△134,638
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	10,826
その他	18,696	△132,375
小計	972,027	1,076,726
利息及び配当金の受取額	47,228	51,346
利息の支払額	△6,487	△7,265
法人税等の支払額	△195,905	△125,243
営業活動によるキャッシュ・フロー	816,864	995,563
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△88,849	△825,627
投資有価証券の売却による収入	—	53,215
その他	△3,743	△239
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,593	△772,651
財務活動によるキャッシュ・フロー		
非支配株主からの払込みによる収入	3,396	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△22,285	△49,034
自己株式の売却による収入	157,248	—
自己株式の取得による支出	△157,782	△302,645
配当金の支払額	△142,081	△144,816
財務活動によるキャッシュ・フロー	△161,504	△496,496
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,121	△23,773
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	567,887	△297,358
現金及び現金同等物の期首残高	3,171,341	4,241,125
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,739,229	3,943,767

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2	
	抄紙用具関連事業					工業用 事業			計
	日本	北米	欧州	中国	タイ				
売上高									
外部顧客への 売上高	4,311,707	772,265	653,038	213,096	5,124	301,960	6,257,193	—	
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,054,516	—	—	168,062	23,744	7,341	1,253,665	△1,253,665	
計	5,366,224	772,265	653,038	381,158	28,868	309,302	7,510,858	△1,253,665	
セグメント利益	889,681	53,180	5,529	23,399	18,309	38,757	1,028,858	△591,409	

(注) 1 セグメント利益の調整額△591,409千円には、セグメント間消去1,301千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△811,502千円、棚卸資産の調整額174,452千円、為替レート差額42,388千円、貸倒引当金の修正等1,951千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位:千円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
3,147,584	680,224	546,542	983,681	899,160	6,257,193

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	抄紙用具関連事業					工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国	タイ				
売上高									
外部顧客への 売上高	4,120,342	578,842	729,864	142,414	95,027	267,152	5,933,643	—	5,933,643
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,274,638	—	—	140,603	24,321	5,988	1,445,551	△1,445,551	—
計	5,394,980	578,842	729,864	283,017	119,348	273,141	7,379,195	△1,445,551	5,933,643
セグメント利益	956,306	11,804	46,224	287	913	28,222	1,043,757	△935,029	108,728

(注) 1 セグメント利益の調整額△935,029千円には、セグメント間消去21,931千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△773,694千円、棚卸資産の調整額△177,395千円、為替レート差額△8,186千円、貸倒引当金の修正等2,314千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位：千円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
3,135,172	504,410	585,008	796,213	912,839	5,933,643

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。